

みらいのおねんど教室「デジタルねんどで3D作品を作ろう」(2024年3月) 実施報告書

【主催】 SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム
<精華町・けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク(K-Scan)>

【後援】 精華町教育委員会

【開催日時】 2024年3月31日(日曜日) 午後1時~3時30分

【開催場所】 SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター

【開催趣旨】 3DCGを通じたSTEAM教育と本格CG制作体験。
ゲームや映画で見ているCGがどういうものかを学び、CGを使ったモノづくりを体験することで、物事の捉え方や考え方の視野を広げる。

※STEAM教育とは

Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、
Art(芸術・教養)、Mathematics(数学)の5つの要素を盛り込んだ
教育手法で、知識や技能を学ぶだけでなく、それらを活用して問題を
解決したり、新しい価値を創造する総合的な学び。

【講師】 SonoSaki 戸田 かえで ・ 戸田 勝也

【参加対象】 学研都市に居住する小学生(保護者同伴)

【参加者】 11組

【参加料】 1,000円

【広報】 チラシ配布: 精華町立小学校

チラシ配架: 精華町役場・図書館

その他: 精華町・K-Scanホームページ、精華町観光Instagram

【内容】 ① CG作成ツール「ZBrush」を使ってペンタブでCG制作。
② ①で作ったオリジナルCG作品に色塗り。
③ 色塗りが出来たら、特にこだわった部分を中心にみんなの前で発表。
④ ゲームや映画に使用されているCGとはどういうものかや、またSTEAM教育を通じて、自ら考え行動する必要性を学ぶ。
⑤ 後日、スマートフォンから飛び出す「ARキーホルダー」にして講師から送付。
⑥ Fortnite in 精華町に3D作品展示(教室で体験)。

CGとはどういうものか、アプリの使い方の説明後、ペンタブでCG作成ツール「ZBrush」を使って思い思いにCG制作



CG作品に色を塗り、オリジナル作品の出来上がり



工夫したところやこだわりをみんなの前で発表



AR写真撮影



【アンケート結果】

このイベントを知ったきっかけは？ (数字は人数)

- ・チラシ（学校から） ⑩
- ・精華町HPやSNS ①

「みらいのおねんど特別教室」はどうでしたか？

- ①作業
 - ・簡単すぎた
 - ・ちょうどよかった ⑦
 - ・むずかしかった ④
- ②説明
 - ・わかりやすかった ⑪
 - ・わかりにくかった
- ③時間
 - ・時間が足りなかった ⑥
 - ・ちょうどよかった ③
 - ・時間が余った ②

ワークショップ全体を通じて、どうでしたか？

- ・よかった ⑪
- ・よくなかった
- ・その他

その他、お気づきになられた点、感想等をご自由にご記入ください。

(本人)

- ・はじめて3Dデジタルねんどを体験してとても楽しかったので、また家でもやってみたいと思いました。
- ・ねんどで3Dを作る機会がないので楽しくできてよかったです。次出来るなら、自分で考えた3Dを作りたいです。
- ・思ったよりもむずかしくて、うまく作れなかったけれど、うまくいくと楽しくていいなと思いました。
- ・すごく分かりやすく教えてもらったので、作れてよかったです。ぼくの作品以外はすごくよかったものもありました。きょうはとても楽しい日になりました。ありがとうございます。
- ・今回、参加できてよかったです。

(保護者)

- ・先生方が見回りながら、子供に「いいね!」と声かけをして下さったり、「どうしたい?」と迷っている時にアドバイスくださって、上手く励ましながらサポートいただけたのが良かったです。
- ・思いどおりにいかない所もあったようですが、楽しく作品をつくれて、よかったです。
- ・最初は自信がなく、デザインのアイデアも不安そうで、流れでライオン×鳥のキャラクターになりました。色付けも最初は雑でよくはみでていて「ズームは?」「ぼかしは?」と口出ししてしまいましたが、後半自主的に積極的に取り組むようになった点と、PC、パッドの利用は問題なかった点が気付いて良かったです。
- ・いつも子供が楽しんでいるゲーム内に、自分の作品が入るなんて、本当に夢の様な体験だと思います。すばらしい機会を、ありがとうございました!
- ・子供が楽しそうに作っていて、また姉妹、親子でわちゃわちゃ言いながら、とても楽しい時間でした。
- ・プロが使うソフトを体験でき、私もやりたくなりました。製作時間が足りないようでしたが、2時間半集中して楽しんでいました。先生も進め方が上手で、あきずに取り組めました。
- ・集中して取り組んでいました。絵を書いたりするのが好きなので良い経験になったと思います。いろんなことに興味を持ってもらいたいと思い参加させてもらったのですが参加できてよかったです。
- ・今回、応募できる最後の機会でしたので、参加させていただき、ありがたかったです。プロの先生に教えていただいて、とても贅沢な時間を過ごさせていただいたと思います。
- ・もう少し学年上がってからもう1度挑戦してもらいたいです。
- ・あっという間に時間が過ぎました。参加させていただいてとても良かったです。ソフトを購入して家でもやりたいと思いました。
- ・家では出来ない体験で、子どもが夢中になっていました。

今回のイベントのように精華町では、みらいを担う子どもたちに、学研都市にふさわしい学びの機会を提供する「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの取り組みを行っています。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ・良い取り組みだと思う ⑧
- ・学研都市にふさわしい ⑨
- ・今後も継続してほしい ⑧
- ・精華町の子どもたちは恵まれていると思う ⑥
- ・このプロジェクトを知っていた ①
- ・このプロジェクトを知らなかった ④